

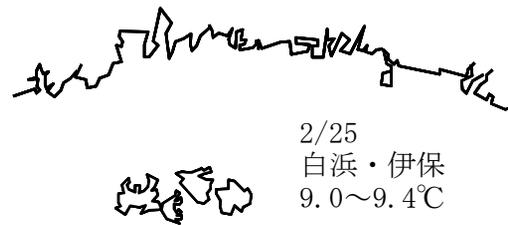
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 13号)

平成29年2月28日発行
 兵庫のみ研究所

全域において窒素は $1 \mu\text{g at} / \text{L}$ 以下の低い状況が続いていますが、ユーカンピアの発生量が前回 (2/17) 調査より減少している海域が見られました。

(栄養塩、珪藻) 地先漁場ではユーカンピアが依然として多く確認されたが、色素が薄く肉眼視される群体は減少しており、活力は低下していると考えられる。沖合漁場ではユーカンピアの発生量は減少している (前回海水1m 1あたり150細胞前後→30~100細胞)。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	1.2	0.6	1.2	2.3
	リン	0.20	0.18	0.14	0.18
家島・坊勢	窒素	0.7	0.5	1.5	1.3
	リン	0.22	0.25	0.25	0.22

(2/17) (2/29)

栄養塩 (窒素) 図

平成29年2月28日調査

